

高齢者・子どもインフルエンザ

予防接種費用を一部助成

村では、高齢者および子どものインフルエンザの感染、発病、重症化を予防するために、予防接種費用を一部助成します。

高齢者インフルエンザ

**対象者** 村内に住所があり居住し、接種日現在で満65歳以上の方

**助成金額** 2千円 ※村からの費用負担は1回限りです。

**対象期間** 11月1日(金)～12月31日(火) ※期間外に接種した場合は、全額自己負担となります。

**接種方法** 事前に、かかりつけ医療機関に予約をしてから接種してください。その際、保険証などの年齢と居住地が確認できるものを持参してください。

**子どもインフルエンザ**  
**対象者** 接種日現在で、村内に住所があり居住し、満1歳以上満18歳以下の方

**助成金額** 2千円 ※年1回に限りです。

**接種期間** 11月1日(金)～12月31日(火)

**接種場所** 各医療機関 ※事前に予約してください。

**申請受付期間** 11月1日(金)～平成26年1月31日(金)

※12月28日(土)から平成26年1月5日(日)までの期間は除きます。

**申請方法** ①各医療機関で予防接種を実施し、医療機関窓口で費用を支払ってください。その際、領収証は申請するまで保管してください。②接種する際は、母子健康手帳の「接種歴」に記入してもらってください。③役場住民福祉課健康係窓口にて申請してください。

**申請に必要なもの** ▼領収証 ▼印鑑 ▼母子健康手帳 ▼貯金通帳(振り込みを希望する口座)

**問** 村住民福祉課健康係 ☎ 49・3112

前売り券販売中

鮫川の郷土料理を楽しむ会

安心安全で新鮮な地元食材を使った郷土料理、ふるさとの味に親しんでください。郷土料理のほか、山際食彩工房の山際博美氏が鮫川村の食材を使って考えた料理や学校給食メニューなども味わうことができます。

**日時** 11月16日(土) 正午～  
**場所** 村公民館

**入場料** ▼未就学児童：無料 ▼小・中学生、高校生：200円 ▼一般：500円

**前売り券購入方法** 11月8日(金)まで役場企画調整課で前売り券(150枚限定)を販売しています。電話予約も受け付けています。

**問** 村企画調整課 ☎ 49・3115

作品を募集中

鮫川村フォトコンテスト

**募集テーマ** 鮫川村の四季を感じる風景 ※村内の美しい風景や農村景観、年中行事などを撮影したもので、季節感がありカレンダー使用にふさわしいものを募集します。

**作品受付期間** 11月1日(金)～26日(火) 必着

**応募方法** 応募用紙に必要事項を記入の上、役場企画調整課に持参または郵送してください。

**応募規格** 作品は横版で、カラー四つ切(ワイド可)またはA4版とし、平成24年1月1日以降に村内で撮影したもの

**問** 村企画調整課 ☎ 49・3115

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

**【注釈】**  
①放射性セシウムは134と137の合算値です。  
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。  
③空欄は測定実績がありませんでした。  
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

検査試料	赤坂西野	西 山	赤坂中野	東 石	富 田	渡 瀬	青生野
カボチャ	不検出			不検出			
サトイモ	不検出		不検出	不検出			
サツマイモ	不検出	不検出	不検出 <sup>7</sup>	不検出			
大根	不検出			不検出	不検出		
ミョウガ	不検出 <sup>8</sup>		不検出 <sup>12</sup>				
ブロッコリー		不検出		不検出	6		
白菜	不検出			不検出			
柿	6	不検出	不検出				
小豆	不検出	不検出 <sup>12</sup>					
栗		不検出 <sup>12</sup>	9	7～12		不検出	
梨						不検出	
千本シメジ				88			
シシタケ	852						199
ササモダシ	10～119						
ヤマメ							38
イノシシ肉	66				73	196	

■問い合わせ 村農林課 ☎ 49-3114

仮設焼却炉事故の再発防止対策まとまる

10月25日に開催した「第8回仮設焼却炉監視委員会」で、環境省から村仮設焼却炉監視委員会に、8月29日に発生した主灰コンベア破損事故について、環境省内に設置された有識者委員会の指導・助言を踏まえた再発防止対策のまとめが報告されました。

報告内容は、仮設焼却施設全体の設備を総点検し、今回の事故の教訓に基づく再発防止の観点に加えて、そのほかの事故につながると考えられる危険源を網羅的に洗い出し、事故の再発防止に万全を期すため、追加的に実施する余地のある改良対策を講じるとしています。

また、仮設焼却施設の運転管理体制を強化するとともに、マニュアルや作業要領書、点検リストなどを見直した上で、経験豊富な指導者による教育、訓練を実施し習熟度を確保するとしています。

さらに、緊急時における村民への情報発信について、具体的な事例を記載した改善案を環境省から村監視委員会へ説明がありました。

村監視委員会では、毎週金曜日に仮設焼却炉周辺の空間線量を測定しています。なお、空間線量と関連ファイルについては、村および環境省のホームページで公表しています。

■施設周辺の空間線量(10月25日実施) [μSv/h]

モニタリングポスト測定値	測定箇所	値	測定箇所	値
仮設焼却炉入口	施設東側 120m	0.13	施設南側 120m	0.15
	施設西側 120m	0.16	施設北側 120m	0.20
青生野小学校	仮置場看板付近	0.10	石久保線起点	0.14
朝日山登山道入口	石久保線終点	0.14	和協管理棟付近	0.16
青生野肥育組合				
鹿角平観光牧場		0.10		

■問 村地域整備課環境係 ☎ 49-3196